

## 令和6年度

### 学校推薦型選抜 学生募集要項

▶ 学校推薦型選抜Ⅰ型（大学入学共通テストを課さない）

法 学 部  
経済科学部  
理 学 部（数学，物理学プログラム）  
医 学 部（保健学科）  
工 学 部  
農 学 部（応用生命科学，食品科学，生物資源科学，流域環境学プログラム）

▶ 学校推薦型選抜Ⅱ型（大学入学共通テストを課す）

人文学部  
教育学部  
理 学 部（化学，生物学，地質科学，自然環境科学プログラム）  
歯 学 部  
工 学 部  
農 学 部

## 自己申告書について

次の(1)、(2)の両方について、それぞれの指示に従って文章を作成しなさい。

なお、(1)については、No. 1 と No. 2 の原稿用紙を、(2)については、No. 3 から No. 6 までの原稿用紙をそれぞれ使用すること（横書き）。

作成した自己申告書は、No. 1 が一番上にくるように、No. 1 から No. 6 までの順に重ね、左上の斜線「 / 」に沿って、1 か所をホッチキス止めして提出しなさい。

※ 本人自筆により、黒ボールペンで記入すること。

(1)

これまでにあなたを最も成長させた出来事は、何ですか。その出来事の前後であなたがどのように変わったのかに言及しつつ、800 字程度で述べなさい。

(2)

2022 年現在、日本の国会議員の女性比率は、衆議院で 9.7%、参議院で 23.1% です。

両院でこのような違いが生じている背景には、どのような制度的要因が考えられますか。

女性議員の比率を高めるために、国会議員の一定数を女性に割り当てる制度（クォータ制）の導入も議論されていますが、現在は導入されていません。そこで、クォータ制を導入することなく女性議員の比率を高めるためには、どのような方策が考えられますか。

現行の選挙制度を踏まえて、2,000 字程度で述べなさい。